

令和2年度第2回地域包括ケア事例研究会プログラム

日 程 : 令和3年3月11日(木)13時30分～17時00分 関東信越厚生局
場 所 : オンライン(Zoom)
テ ー マ : 「多様化する移動手段とこれからの移動・外出支援サービス」

目的

地域の「足」が多様になってくる中、地域で生活をし続けるため、移動手段をどのように確保するか、地域資源とどう繋げるか、サービスをどう提供していくかなどについて共有を図る。

目標

多様化する移動手段の確保や新しい生活様式におけるサービス提供にあたり、どのように地域のニーズに応えていくか、その方策を議論する。

【プログラム内容】

1. 13:30～13:35 開会挨拶等
2. 13:35～14:00 行政説明 『地域の輸送資源の総動員
～改正地域公共交通活性化再生法の趣旨を踏まえて～』
関東運輸局 交通政策部 交通企画課 課長 板垣 友圭梨
3. 14:00～14:30 講義 『住民主体による高齢者の移動・外出支援について』
NPO法人全国移動サービスネットワーク 副理事長 河崎 民子
4. 14:30～14:40 休憩
5. 14:40～14:50 情報提供 『民間デジタル技術等を活用した移動支援の事例』
関東経済産業局 地域経済部 次世代産業課
ヘルスケア産業第一係長 松本 大介
6. 14:50～16:50 グループワーク
① グループワーク・事例紹介
② 各グループからの発表等
7. 16:50～17:00 総括